



平成22年11月12日

各位

上場会社名 東燃ゼネラル石油株式会社
 代表者 代表取締役社長 ピー・ピー・デューコム
 (コード番号 5012)
 問合せ先責任者 エクソンモービル有限会社 広報渉外副部長 甲斐 航介
 (TEL 03-6713-4400)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年8月13日に公表した平成22年12月期(平成22年1月1日～平成22年12月31日)の連結および個別の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,400,000	14,000	16,000	30,000	53.14
今回発表予想(B)	2,400,000	39,000	42,000	46,000	81.49
増減額(B-A)	—	25,000	26,000	16,000	
増減率(%)	—	178.6	162.5	53.3	
(ご参考)前期実績 (平成21年12月期)	2,111,753	△34,559	△34,545	△21,718	△38.46

平成22年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,300,000	9,000	34,000	30,000	53.14
今回発表予想(B)	2,300,000	37,000	63,000	48,000	85.03
増減額(B-A)	—	28,000	29,000	18,000	
増減率(%)	—	311.1	85.3	60.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年12月期)	2,089,668	△39,094	△37,517	△22,550	△39.93

修正の理由

前回予想時(平成22年8月13日)の想定に比べ、石油製品マージンの改善が見込まれることから、平成22年12月期の営業利益、経常利益、当期純利益を上記の通り修正いたします。

なお、想定される通期の在庫関連利益(20億円)と当社特有の原油コスト認識時点の差によるプラスの影響(20億円)を除いた実質連結営業利益は、前回予想より200億円増加の350億円(石油部門 320億円、石油化学部門 30億円)となる見通しです。

また、1株あたり年間38円の通期配当見直しについては、前回発表からの変更はありません。

(注)本見通しは、日本および世界経済の動向、原油価格、円ドルの為替レートなどにより影響を受けます。これらの影響により、実際の業績は、本見通しとは大きく異なる可能性があることにご留意ください。

以上